

静岡市長 田辺信宏 様

2014年7月14日
日本共産党静岡市議団
静岡市平和委員会
清水平和委員会
新日本婦人の会清水支部
新日本婦人の会静岡支部

清水みなと祭りへの自衛隊参加と武器展示の中止を実行委員会に要請することを求める申し入れ

日頃の市政発展への取り組みに敬意を表します。

さて、第67回清水みなと祭りがまもなくやってきました。毎年市民多数の参加のもとに清水みなとまつりが盛大におこなわれていることは、清水の歴史と文化を継承するとともに、市民の手による地域づくりにも多大な成果となっています。

この一大イベントにおいて、自衛隊が参加して武力行使のための武器・装備の展示等が行われることは、平和を願う市民多数の感情を逆なでするものであり、家族そろって楽しむイベントとしてもふさわしいものではありません。

自衛隊が自然災害における救援活動にも重要な役割を果たしていることは周知のとおりですが、いま政府によって集団的自衛権の解釈改憲を行い、日本が攻撃を受けていなくても外国において武力行使ができる、文字通りの軍隊としての役割が前面に押し出されようとしています。

清水みなと祭りは、昭和22年に海外貿易振興のねがいからはじまり、総踊りは戦災復興をねがった盆踊りや地踊りから市民総参加の祭りへと発展してきました。

市民には多様な意見や思いがあり、皆が参加する祭りには戦争のための武器は目にしたくない、子どもに見せたくないという人も多数います。そうした市民の気持ちに配慮してください。

本市は平和都市宣言をおこない、国連軍縮会議を招致するなど平和への積極的なとりくみもすすめているとともに、まつり実行委員会に多額の補助金を出しており、実行委員会と並べて主催団体となっています。

こうした申し入れの趣旨をふまえて、市として、まつり実行委員会に対して、自衛隊参加と武器展示の企画を中止するよう要請することを求めるものです。

以上